

公 示 用

令 和 3 年 度

設 計 書

役務名 米里中継ポンプ場ほか2施設計装設備点検業務

令和3年7月

【業務委託設計書作成基準の公表について】

- (1)業務委託費の積算の透明性・妥当性を図ることを目的として、本市の業務委託設計書作成基準を一部、公表しています。
- (2)公表は、下水道庁舎1階の閲覧コーナーにある閲覧用パソコン(2台設置)で行っています。
- (3)提供時間は開庁日の午前9時から午後5時までです。(12時15分から13時00分を除く。)
- (4)閲覧に当たっては、備付けの情報提供設計書閲覧・複写届に必要事項を記入し、窓口へ提出してください。
- (5)データの閲覧又は、CD-Rへの複写が可能です。CD-Rは持参してください。

【業務委託設計書作成基準を公表しているのは、下表の業務である。】

業務項目	対象施設、設備等
運転管理業務	拓北T、伏古川T、東部T、定山溪T、厚別T
	西部SC焼却、西部SC脱水、東部SC、手稲沈砂洗浄C、厚別洗浄C
融雪施設運転管理業務	創成川融雪管、厚別融雪槽
維持管理	埋設圧送管、MP施設等、
汚泥等運搬業務	沈砂等、定山溪プラザ濃縮汚泥、東部SC等脱水汚泥
焼却灰運搬業務	西部SC
クレーン性能検査整備	
電気設備点検	特別高圧、高圧電気、計装、高圧電動機等、シーケンサ等、直流電源
エレベータ点検	
消防設備点検	
庭園管理	
構内除雪	

札幌市下水道河川局事業推進部
豊平川水処理センター

役務名 米里中継ポンプ場ほか2施設計装設備点検業務

一金 内訳	{	業務委託費	円
		業務価格	円
		消費税等相当額	円

業 務 説 明

1 業務の概要

計装設備は、米里中継ポンプ場、豊平川中継ポンプ場ならびに月寒川雨水ポンプ場の監視・自動制御を行う重要な機器であり、機器の故障を未然に防止し、今後の修繕計画等の指標とするため点検業務を行う。

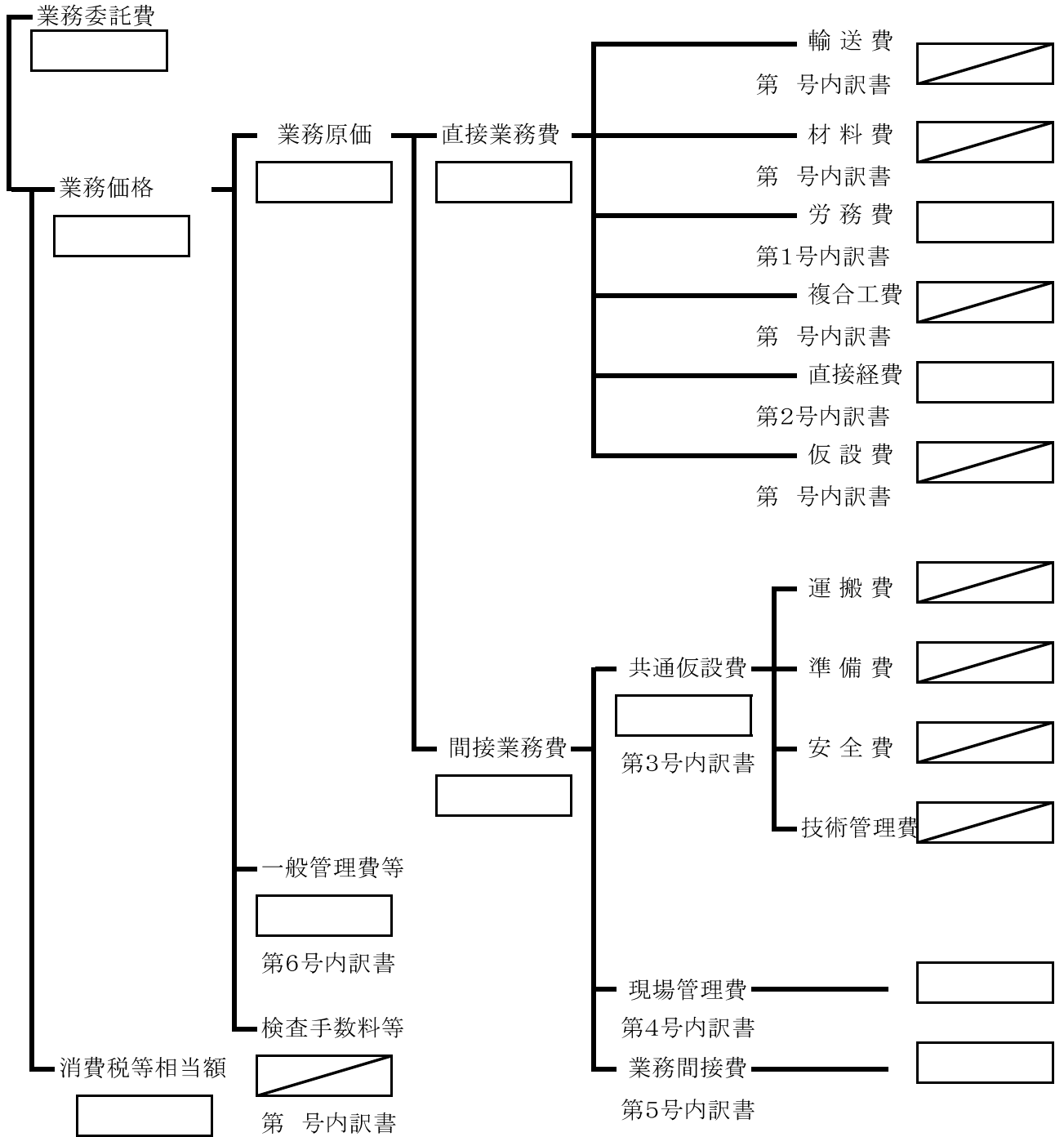
2 履行期間 契約締結日から 令和4年 3月 18日 まで
 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

3 仕様書 別添共通仕様書及び特記仕様書による。
 別添仕様書による。

業務委託費総括表 (機・電設備点検業務)

役務名 米里中継ポンプ場ほか2施設計装設備点検業務

一金 円



第 1 号 劳 務 費 内 訳 書

一金 円

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技 術 者		時 間	125			
計						

第 2 号 直接経費 内訳書

名 称	積 算 計 算	金 額
機 械 経 費	軽微な機械器具の損料 = 労 務 費 ×	
	機 械 経 費 =	×
	=	円

第 3 号 共通仮設費 内 訳 書

名 称	積 算 計 算	金 額
共通仮設費	共通仮設費 = 直接業務費 × 共通仮設費率 + 積み上げ積算	
	電気設備 の共通仮設費率 =	
	共通仮設費 = × = 円	円
運 搬 費	運搬費(積上げ)	
		円
準 備 費	準備費(積上げ)	
		円
安 全 費	安全費(積上げ)	
		円
技 術 管 理 費	技術管理費(積上げ)	
		円

第 4 号 現場管理費 内訳書

現場管理費	現場管理費 = (直接業務費 + 共通仮設費) × 現場管理費率	
	電気設備の 現場管理費率 =	
	現場管理費 = × = 円	円

第 5 号 業務間接費 内訳書

業務間接費	電気設備の業務間接費 = 技術労務費 ×	
	電気設備の業務間接費 = × = 円	円

第 6 号 一般管理費等 内訳書

一般管理費等	一般管理費等 = 業務原価 × 一般管理費等率	
	電気設備の一 般管理費等率 =	
	電気設備の = × 一般管理費等 = 円	円

札幌市

(委託設計書 様式8)